

# 令和5年度 自己評価及び学校関係者評価

## 1. 本年度重点的に取り組む目標・計画

音楽、体操、造形、英語、プログラミングなどの、各指導計画の見直しと昨年度よりも、経験を多く、内容を充実していく。

## 1、評価項目の達成及び、取り組み状況

- \* 外部からの講師との連携により、指導内容を充実し、お子さん達が、より楽しく、興味を持てるように指導していく
- \* 外部講師以外にも、教職員で高い指導が出来るよう、研究を重ね、内容を充実させていく
- \* 保育成果を保護者の方々に、見て頂く為、体操参観やプログラミング参観、運動会、発表会などで、音楽、体操、言語等を発表し、お子さんの成長を感じて頂く。

## ・教職員の評価

### 評価 A

一つひとつの行事を振り返り、より充実した内容になるようその都度話し合いの場を設けた事で、行事の意味やねらいを職員間で共有し、行事への理解を深めることができました。

### 評価 A

音楽に力を入れており、ピアノ（鍵盤ハーモニカ）や楽器演奏なども、毎日の練習の積み重ねで上手になったと思う。特に、ピアノに関しては、一学期から階名唱を取り入れることにより、ドレミを覚え、自分で音を探せるようになったと思う。今後も、音楽指導を充実させ、歌や演奏が楽しく行えるように、指導していきたいと思う。

### 評価 A

日々の保育を振り返り、良かったことは継続して行い、反省点は次の日に他の方法でやってみるよう心掛けることができた。その日のことは、その日のうちに振り返り、反省点などを書き出し、次の保育に活かしていけるようにしたいと思う。

### 評価 A

体操指導に力を入れており、年少からの積み重ねによって、年長組になると8段の開脚跳び等にも挑戦できるようになる。鉄棒では足掛け回り、逆上がり、連続逆上がり等いろんな技に挑戦している。今後も、体操の好きなお子さんに育つよう、楽しく指導することを心掛けていきたい。

### 評価 B

英語指導も学年ごとにレベルをあげ取り組んでいる。今日の気持ちや、天気など会話ができるようになってきた。英語を使った手遊びやゲームなど、子どもたちと楽しく活動できた。今後は、普段の保育にも、英語をもっと取り入れていくように 指導していきたい。

## 評価B

造形活動では、様々な材料を使い、自分の思いで創造豊かに色々な作品を作り出す事ができるようになり、創造力や、集中力が養われてきたと思う。

造形の時間を楽しみにしているお子さんも多く、今後も色々な作品に取り組んでいきたいと思う。

年長組は、段ボール工作などを取り入れ、共同作業を楽しむ事が出来る。年中少組も、そういう取り組みを広げていきたいと思う。

## 学校評価委員からのコメント

木川幼稚園では、音楽、造形、体操、英語、プログラミングと、様々な活動に力を入れていて、

お子さんたちが、色々な分野で成長するように、指導されていると思う。年少、年中、年長と

各学年の指導を引き継ぎながら、次の学年の指導をより高いものにするよう、カリキュラムが組まれている。

参観や、運動会、発表会では、お子さん達の成長が見られ、学年を追う毎に大きな成長を感じる。

今後も、バランスよく、色々な分野で、成長できるよう、期待している。

## ※達成度の表示方法

- A 十分達成されている
- B 達成されている
- C 取り組まれているが、成果は十分ではない
- D 取り組みが不十分である